

南風便り

地域と南風病院をむすぶ

なんふうだより

Contents

特集 知って得する 病院活用法!	1
病院のおしごと⑤ 〈診療情報管理室〉	3
診療科リレーレポート⑤ 麻酔科から	5
なんふう What's new	7
キラリ☆青春人	9
ナースマンは今日も行く	10



**変わるもの……
変わらないもの……**

昭和29年にこの地に開業して以来、地域の皆さまとともに歩んできた南風病院は今また新しい地域医療の歴史にむかって革新を続けています。

めまぐるしく変わる医療状況の中において、時代のニーズに応え続けるためには私たち自身も柔軟に変化を遂げていかなければならない必要性を感じます。変わる事への勇氣、そしてどんなに医学が進歩してもいつまでも変わらない、人と人とのつながり。医療は何を変えて、何を守り続けるのか……いい医療とは何なのか……そのこたえを追い求め、時には笑い、時には泣き、それでも、お互いが向き合い続ける中で生まれるたくさん感動が病院にはあります。

創立から半世紀を迎え、新しい時代への一歩としてホスピタルマークを創りました。このマークは木の葉をモチーフに、二本の筆跡は患者さま、医療従事者、地域社会をイメージしています。それぞれが自律的でありながらもお互いが向き合い、同じ目標へと歩んでいく、「向き合う医療、つながりの心」を表してあります。言葉にしてしまうと簡単ではありますが、人間関係が希薄になりつつある現代社会においては、お互いが本音で、「向き合う」ということさえも難しくなっているのかもしれない。そんな時代の中でも、私たちは変わらないものとして向き合う医療を保ち続け、つながりの心を大切に育んでいきたいと思っております。

第5号

2005.SPRING

特集

知って得する

病院活用法！

自分や家族が入院してしまうと入院費がどのくらいかかるのだろうと不安に思ったことはありませんか？

どの年代の人にも入院の可能性はあるものです。そしてもし入院した場合、圧倒的な負担となるのが入院費！そこで、今回の南風トピックスでは入院の最大に関心である入院費の負担についてとりあげてみました。それではここで入院をして困った方の例をあげてみましょう。

Aさんの場合…

Aさんは友達と一緒に趣味のテニスをしているとき、誤って転倒してしまい、手首を骨折するという大けがを負いました。

病院で1ヵ月入院し、投薬・検査・入院、手術料など入院費が120万円ほどかかりました。Aさんは国民健康保険の加入者なので自己負担はそのうち3割。そして36万円もの請求がきました。

Aさんの負担額

36万円+
入院日数分の食事代



Bさんの場合…

Bさんは家族でスケート場へ出かけ、よそ見をして滑っていたせいで、壁に激突。右腕骨折の大けがを負ってしまいました。

病院で1ヵ月間入院し、医療費は総額150万円ほどかかり、社会保険に加入されているBさんには、その3割の45万円の請求がきました。

しかし…

Bさんが実際に負担した医療費は8万5千円程度だったといえます。

Bさんの負担額

8万5千円+
入院日数分の食事代



AさんとBさんと比較すると、なんと24万円も

の差が出ています。同じ期間入院しているのに、なぜこんなにも負担額に差が出てしまったのでしょうか？

実は、Bさんはある制度のことを知っていたのです。それが、

「高額療養費制度」です！

Bさんはこの制度を利用して、後日、医療費の払い戻しを受けていたのです。

高額療養費制度とは、健康保険加入者を対象にした、医療保障制度です。

健康保険加入者に対して、一ヵ月に負担する医療費に限度額を設け、それを超えた分を後日、払い戻すというシステムになっています。しかし、自己申請という形をとっているため、制度を知らず申請をしなければ医療費の払い戻しはありません。

ご加入の健康保険によって、申請方法・窓口等が異なりますので、その点は注意が必要です。このような制度があるという知識をもっていれば、安心して医療を受けられますよね。

このように、医療費の請求が高額になればなるほど、高額療養費制度を知っているか否かで自己負



南風病院の取り組み Q&A

この4月から施行された“個人情報保護法”!!
南風病院ではどのように患者さんの情報を
守っているのですか？



阿南講師

個人情報保護法とは、生存している個人に関する情報（名前や生年月日等、特定の個人を識別することができる情報）を保護する法令です。

IT化が進む中、企業をはじめ、医療業界においても個人情報のもつ価値は大きくなり、その安全管理が重要となってまいりました。当院では、厚生労働省が平成16年12月に出した「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」にそって、情報の正しい管理の仕方、セキュリティ面、利用目的の明確化等を検討し、院内における「情報管理規則・ガイドライン」を作成し、対応を行っていきます。

また、今年の2月には、九州医療センターの阿南講師を招き、厚生労働省から出されているガイドラインの趣旨や目的をはじめ、医療関係者の義務等についてご指導いただくなど、職員教育をおこないました。

今後、個人情報保護法施行に伴い、診断書等書類の手続き方法をはじめ、面会・電話でのお問い合わせなどについても下記のように対応が変わります。皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

<例えば…>

- 病気に対しての説明は誰におこなったらよいかをお伺いします。(文書での確認)
- 診断書の受け渡し時の身分証確認、また、受け渡し窓口を一本化します。
- 面会問い合わせ窓口を一本化します。
- 電話による患者さまの病状照会などの個人情報に関するお問い合わせには回答しません…等々

当院では、患者さまの個人情報をどのように取り扱っているか利用目的をあらかじめ皆さまにお知らせしたうえで、情報を利用しています。詳しくは院内においてあります「診療情報提供についてのご案内パンフレット・院内ポスター」をご覧ください。

担額に差が出るのが分かります。高額療養申請の有効期間は入院の翌月から2年以内。
Aさんもこの制度を利用すれば約27万8千円が払い戻され、約8万一千円の自己負担で済みます。

◆申請窓口

申請窓口は公的医療保険の種類によって異なります。

- ・ 国民健康保険 ↓ 各市町村役場
- ・ 政府管掌保険 ↓ 管轄の社会保険事務所
- ・ その他の健康保険 ↓ 各保険組合の窓口

◆申請方法

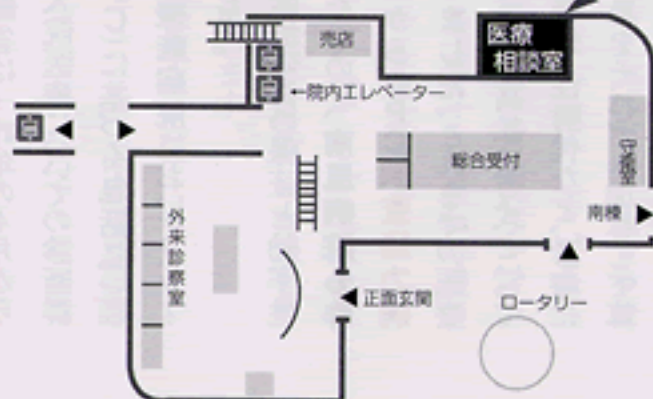
治療を受けた方が加入している健康保険の窓口にある申請書・印鑑・保険証・病院の領収書を用意し、申請書に必要事項を記入のうえ、提出してください。

※その他に請求額が高額で支払いが大変な場合には「高額療養費貸付制度」も利用できます。詳細・相談につきましては、南風病院医療福祉相談室でも対応しておりますので、お気軽にお尋ねください。

(医療相談室

医療ソーシャルワーカー 橋元美春)

南風病院 1階平面図



病院のお仕事



当院の診療情報管理室は平成14年3月から業務がスタートしました。

構成メンバーは、診療情報管理士2名、通教生1名、事務1名、パート5名で構成されています。今回は仕事の内容をはじめ診断群分類業務(DPC)を中心に診療情報管理室の中筋主任にインタビューしてきました。

◎診療情報管理士とはどんな職業ですか？

診療録(カルテ)のデータや情報を加工、分析することにより医療の質の向上をはかる専門職業です。米国ではMRIという称号で1932年以来養成されています。日本においては最近情報管理士のいる病院が急激に増えてきており、当院でも3年前にできたばかりの新しい部署です。近年の医療情報化時代に伴って、診療情報管理士に

第5回

診療情報管理室

毎回病院内のさまざまな部署をシリーズでご紹介します。今回はカルテのスペシャリストが集う“診療情報管理室”をインタビューしてきました。

よる精度の高いカルテ管理に基づくデータの収集分析は、医学の向上における研究データとして、また公衆衛生上の資料として、益々重要となつていきます。

◎日常業務について教えてください

患者さまが退院されると、各病棟から診療録を回収してきます。その、診療録を完成させるために、記録やデータの収集と整理をおこないます。診療録(カルテ)の用紙を決まった順番に並べ、医師や看護師など診療に携わる人達の記録に不備がないか、必要な用紙がはさまれているかなどを点検します。診療録が完成されていない場合には関係部署に連絡し、診療録を完成させます。また、それに合わせて診療録のデータを登録する作業をおこなっています。この登録されたデータを編集・加工することによって、前述

した診療録の価値が生きてくるのです。

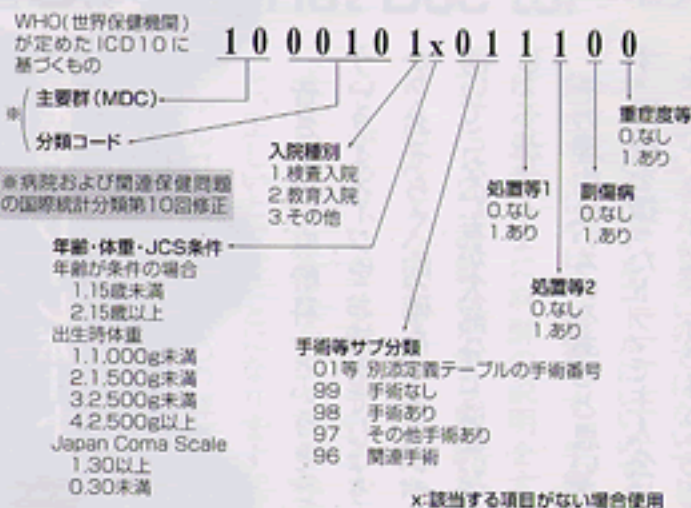
◎医療の支払い制度が変わると聞いたのですが

厚生労働省は一昨年4月から急性期の入院医療についての診断群分類(DPC)に基づく包括払い制度を特定機能病院においてスタートさせました。

これは医療の質の保証と効率性を目指したもので、南風病院も昨年の10月からDPC調査協力病院となりました。これまでの医療費の算定は出来高払い方式といって検査代や薬代、注射代など、診療に必要な行為をそれぞれ加算して算定するものでしたが、これに対して包括払いは患者さまの病名を決定し、さらに手術、処置などの有無に對して決められた診断群分類(図)を選択して医療費が決定されま



図 診断群分類コード14桁の構成内訳



入院に対して最も医療費がかかった傷病名をWHO(世界保健機構)から出されているICD・10という病名コードをもちいて決定

○DPC調査協力病院になると
どんなことをするのですか

これらを合算して医療費の算定を行います。当院は調査の段階ですが、今後支払い制度が変わっていくとこのように変化していきます。

治療
これらを合算して医療費の算定を行います。当院は調査の段階ですが、今後支払い制度が変わっていくとこのように変化していきます。

す。ただし、すべてが包括点数になるわけではありません。
●包括点数に含まれるもの
入院基本料/検査/画像診断/投薬、注射/1千点未満の処置
●出来高払いで算定するもの
入院基本料等加算/特定入院料/指導管理料/高額な検査や画像診断/リハ、精神/1千点以上の処置/手術、麻酔、放射線治療



リレーエッセー “初心忘れるべからず”

私が「診療情報管理士」という言葉を耳にしたのは学生のころでした。通っていた大学で、診療情報管理士の試験が受けられる環境だったことがきっかけとなり資格を取得したのですが、それまでは診療情報管理士という存在さえ知りませんでした。

しかし、診療情報管理について学んでいくうちに、これからの医療業界においてとても重要な職業になるということを知り、まだ世間には浸透していない職業でしたが、珍し物好きな性格も高じ、診療情報管理士として働いてみようと思うようになりました。

仕事を始めて5年、南風病院では早一年が経ち、やればやるほどにこの業務の重要性、責任の重さを感じる日々です。“初心忘れるべからず”のリレーエッセーの依頼を受けて、南風病院での仕事を振り返ると、この一年は病院機能評価をはじめ、DPC調査協力病院としてのデータ作成など、無我夢中に業務をこなしてきたように思います。そして、現場と真剣に向き合い話を聞く大切さ、チーム医療の重要性など周りのスタッフからも多くのことを教えていただいた一年でもありました。これを機に、もう一度初心に戻って、そして仕事を“楽しむ”ことを忘れず、患者さまによりよい医療を提供できる環境づくりができますように、邁進していきたいと思えます。(診療情報管理士・小野 美里)

○最後に一言お願いします

当院の情報管理は診療情報管

するなど、病名登録にはそれを行うルールがあり、調査協力している病院が同じ認識をもとにデータを集約することで、医療が透明化され、各病院においても治療成績が明確化されることが期待できると考えられます。病名以外にもさまざまなデータを厚生労働省へ提出しますが、これらの協力が、将来における医療費のあり方の判断材料に繋がります。また当院における病動態の把握をおこなうためにも大きな意味をもつてくるのです。

理委員会の中で委員長(医師)を中心に診療録についての検討や情報管理のあり方について議論を重ねています。また、患者さまの大切な情報がどのように利用されているか、診療情報提供案内のパンフレットやポスターを通じてご紹介しています。分かりにくい点やご質問などございましたら遠慮なくお尋ねください。これからは患者さまをはじめ職員のお役にたてる診療録の作成、情報の提供を目指し、努力していきたいと思えます。

(診療情報管理室主任

中筋真寿美

皆さまは「麻酔科」というとどういうイメージをお持ちでしょうか？おそらく、明確なイメージが湧いてこない方が大部分ではないでしょうか。

その理由はいろいろあると思います。医療を扱ったドラマで主人公になつたことがない、手術が終わった患者さまは麻酔の影響で、手術中のことを覚えていない等々。確かに、手術を中心とした緊急時に患者さまとふれあうことが多いので無理もありません。そんなわけで、今回は麻酔科の仕事を少しご説明したいと思います。



麻酔科が、手術中の麻酔を担当しているということとはよくご存じだと思います。しかし、実は麻酔科の領域は多岐にわたっています。大きく分けると、左記のようになります。

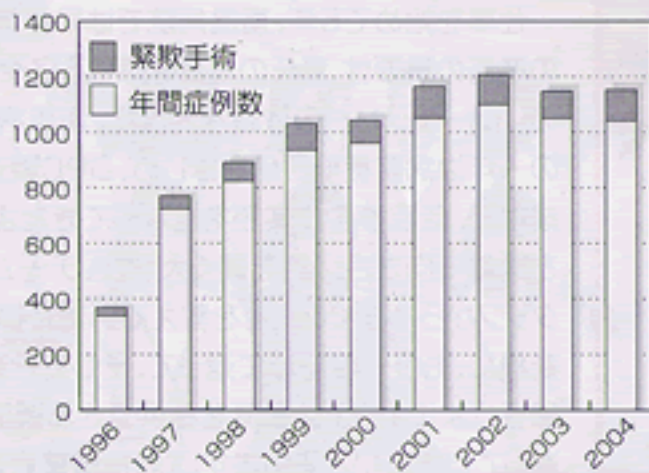
- 1 手術中の麻酔・全身管理
 - 2 集中治療室（ICU）での重症患者管理
 - 3 救急医療での救急医としての活動
 - 4 ベイシッククリニックでの疼痛治療
- この南風病院では、部長以下4名の

麻酔科医が主に手術中の麻酔・全身管理に携わっています。

麻酔というと、手術の間、単に痛みをなくしたり眠らせたりすることと認識している方がほとんどではないでしょうか。

手術は、痛みをもたらしませんが、痛み以外にも（少し分りにくいですが）神経系、内分泌系、免疫系などに多くのストレスをもたらします。麻酔は、それらの手術のストレスから、できるだけ患者さまの体を守ろうというものなのです。私たち麻酔科医は、患者さまの体の状態、受ける手術の種類などから最適と思われる方法を判断して麻酔を行い、手術中は、患者さまの体の状態に絶えず気を配り手術が安全かつスムーズに進行するよう監視しているのです。少しは麻酔科についてイメージが湧いてきましたでしょうか？

さて当院の麻酔科は平成8年に発足し、対象症例は外科、整形外科、脳外科、心臓血管外科、ベイシッククリニックがあります。特徴としては、腎臓内科がある関係で透析患者さまの手術が非常に多いことと、24時間体制で常に消化器内科が待機していることもあり消化器外科



※1996のみ6ヵ月間

急患（とくに深夜・土日）が増加していることがあげられます。年間の手術件数と緊急手術の占める割合の増加傾向は右のグラフに示すとおり一目瞭然です。

なかなか皆さまとお会いする機会はありませんが、手術前には麻酔に関する説明を行うなど病棟へ伺う機会もありますので、麻酔に関する不安や疑問などありましたら、ご遠慮なくなんでも聞いてください。

（麻酔科部長 内山 博子）

病気のお話…

全身麻酔と喫煙の関係

当院では、全身麻酔を受けられる方に、禁煙をお願いしております。「喫煙は百害あって一利なし」とはよく言ったものですが、喫煙することが麻酔や手術の危険性を上げることにつながります。では、タバコを

吸うと何がいけないのでしょうか？

● 煙に含まれる一酸化炭素が問題になります。体の中に入った一酸化炭素は、血液の中の赤血球に強く結びつきます。その赤血球は、体に必要な酸素を運搬するという大事な役割ができなくなり、体が酸欠状態に陥りやすくなります。喫煙者が禁煙者より息切れしやすいなど、体力面で劣っているのはその為です。

● タバコに含まれるニコチンは、心拍数の増加、血圧の上昇、末梢血管の収縮をきたし、心臓に負担をかけることとなります。

● 血管が細くなることで起こる病気(脳梗塞、狭心症、心筋梗塞など)をもっている方は、喫煙による

血管収縮が症状の悪化や再発を引き起こすこととなります。

● 喫煙により肺の組織が炎症を起こすため、咳や痰が増え、肺の中にもたまった痰を、外に出す機能も障害されます。痰をうまく出せなければ呼吸器合併症を起こしやすくなります。特に全身麻酔の際には、肺炎などの呼吸器合併症を起こす危険性が高く、喫煙者は禁煙者の4倍ともいわれています。

● 感染防御に関係する免疫系の機能も落ちますので、感染症をおこしやすくなります。

一酸化炭素やニコチンの作用は2〜3日の禁煙で消失しますが、肺の機能や免疫系が回復するには

1カ月以上の禁煙が必要です。6週間以上の禁煙で、傷の治りもよくなるといわれています。

全身麻酔は、医学や医療機器の進歩によって、以前に比べれば格段に安全になりました。とは言え、麻酔を受けられる方の体の状態によっては、危険性が上がることもありま。この危険性を下げるために、最も効果的で予防可能なもの、それが禁煙なのです。全身麻酔の前には4〜6週間の禁煙が必要です。

自分は手術を受ける予定なし...と言われるかもしれませんが、急な病気や怪我で緊急手術になることもありますので、これに機会に禁煙を考えてみませんか。

(麻酔科 吉本 男也)

鹿児島では焼酎ブームが巻き起こって

いますが、仕事が終わってほっと一息「だれやめ」をするのを一日の楽しみにされている方も多いのではないのでしょうか。ほどよいアルコールはいいのですが、飲み過ぎはやはり禁物です。手術を受ける患者さまに麻酔の説明をするとき「わたしは、酒飲みだから麻酔が効きにくいんじゃないですか？」と聞かれることがあります。このことが正しいのか正しくないのかとつちなんだと言われますと、正しいということになります。

アルコールは主に2つの酵素によって解毒されますが、この酵素のうち一つは、アルコールを代謝するための専門の酵素ではなく、薬やその他の毒物も解

毒します。

お酒を毎日のように飲み続けるとお酒の解毒のため、この酵素が少しずつ強くなり、アルコールだけでなくいろいろな薬剤を分解解毒する能力も高まります。そして、通常量の麻酔薬を投与しても、すぐに分解されてしまうことになるのです。ですから、毎日アルコールを飲む人は、麻酔が効きにくくなってしまう。麻酔が効きにくいからといって全身麻酔がかからないとか途中で目が覚めて...ということはまずありません。手術終了から目がさめるまでの時間は短縮されるかもしれませんが...。ただこれらの酵素は、体内にアルコールが存在すると、アルコールを第

一の毒物として考えるようで、アルコールを優先的に分解解毒してしまいます。ですから、薬をアルコールと一緒に飲むと、薬は後回しになるので、薬が効き過ぎることになってしまいます。

ご自分が手術を受けられるときは、前日にどんなにお酒が飲みたくても飲まないようお願いいたします。麻酔中に使用する薬が効き過ぎて副作用が出る可能性がありますので、ご注意ください。

健康で、楽しい仲間と美味しいお酒を酌み交わす。ほど良く、ほろ酔い、「ほど」を知るそんな豊かな人生を送りたいものです。

(麻酔科 稲留 昌彦)



院長を中心に面接審査を受けているところです

あらゆる面におよぶ約600項目の機能を、(財)日本医療機能評価機構の第三者の目で評価していただくというもので、医療を受ける患者さまの視点にたった客観的評価であるだけに、病院の目指す医療の質の向上に繋がります。

昨年5年に一度の再審査の年にあたり、8月には「医療機能評価更新審査」を受けました。実際に取り組み出すと、今までに手が回らず積み残していた業務や施策が多々あることに驚きました。今回は、組織横断的に各部門

なんぷう What's New

南風病院からのいろいろな情報をお知らせするページです



600項目にわたる病院機能を再チェック中のスタッフ



から任命された12名のプロジェクト委員会をまず立ち上げ、脳外科医の楠元主任

部長をリーダーに平成15年4月、第1回目の委員会を開催したほか、受審までに委員会支援セミナーの参加、院内サーベイ、外部講師による講演会、全職員対象のビデオ学習会など計20回におよぶ活動を行いました。委員会では熱心なあまり意見の衝突があったり、会議が深夜におよぶこともたびたびでした。しかし、このような委員会の真剣な取り組みがやがて病院全体に広がり、機能評価受審を目標に全部門、全部会が受審準備に向け積極的な取り組みをはじめると組織の一体感が醸成され、8月に行われた日本医療機能評価機構による3日間の受審

も自信をもって迎えることができました。

振り返ってみますと委員会のスタッフの熱心さもさることながら、全

職員が機能評価受審という大きな目標に向けて持てる力を結集したことが何よりも大きな原動力になったのではないかと思います。

病院機能評価の審査は認定されることが目的ではなく、質の良い病院づくりのひとつのアイテムだと思います。各項目のハードルが高いものもありますが、結果的には患者さまの視点で評価すると、当然のことではないかと私自身感じております。

現代社会において医療に対する要求が多い中、いかに患者さまが安心してできる病院を作っていくか、病院の基盤を強化し、これから



会議が深夜におよぶこともしばしば…



機能評価プロジェクト委員会メンバーの皆さんお疲れさまでした!

下段左から、看護部教育師長・古垣、薬剤部・川原、脳外科部長・楠元、事務次長・新山、医事課長・小田。上段左から、医事課長代理・肥後、総務部長・田島、施設管理課長・日高、総務企画課長・江藤、放射線部技師長・伊原。写真には写っていませんが…、整形外科部長・川内、麻酔科部長・内山。現在、育児休業中の薬剤部主任・白男川もメンバーの一人として活躍してくれました。

も職員一体となって、皆さまに「信頼」される病院作りに取り組んでいきたいと思えます。

(事務次長 新山 一弘)

南風病院の期待の星

◆2005年成人式

今年には総合受付の楠元紀子さん、4階東病棟の久田歩美さんの2名が成人式を迎えました。それぞれの上司に二人のことを伺うと…。

会長・理事長からお祝いの記念品を
いただいて…



医事課の小田課長は「楠元さんは大変な仕事をいつの間にかこなしてしまふ頑張り屋、新人のムードメーカーとしても頑張つてほしい」と一言。また、4階東病棟の中崎看護師長は「久田さんはいつも明るく4階病棟の期待の星です☆立派な社会人になってほしい」と二人への期待いっぱいコメントをいただきました。

◆週刊朝日に掲載されました

【2005年3月10日】

週刊朝日「手術件数でわかる

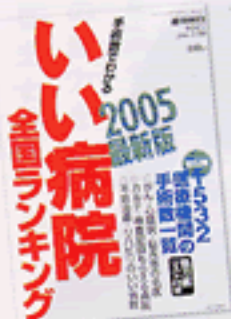
いい病院 2005年全国ランキ

ング」にお

いて胃腸手

術の部門が

全国ランキ



ングTOP 50位に選ばれました。また、九州ランキングでは、胃がんが第6位、食道がんが第10位に掲載されており、掲載ページは南風病院ホームページにてご覧いただけます。

◆NHKから最近の病院食の状況について取材がありました

取材の中で管理栄養士の松井主任は、「患者さまは治療をする目的で入院されており、当院では食事に治療の一環となることを一番大切に考えています」と話し、美味しく召し上がっていただく工夫として、導入している温冷配膳車(温かいものは温かく、冷たいものは冷たく、食していただける)の紹介をはじめ、食欲のない方には食事形態や状態に合わせてお好きなものを一品用意するなど、栄養部のさまざまな取り組みを紹介しました。



病院食についてコメントをする
松井主任

医食同源という言葉もあります。近年では栄養管理の重要性が社会に広まりつつあります。入院中の食事は患者さまにとって唯一の楽しみであり、これからの病院食の在り

方が益々注目される中で、当院でもより患者さまに合う栄養管理法を確立し、医療の根幹を成していくことが新しい医療の在り方に繋がるのではないかと感じる取材となりました。

◆今年も看護の日のイベント開催します

5月12日のナイチンゲールの誕生日にちなみ、当院において看護の日のイベントを開催いたします。



健康相談・栄養相談などをはじめ、骨密度検査、動脈硬化測定、COPD(タバコ病)の検査などさまざまな催しを予定しています。どなたでもご参加できますので、この機会にご自身の健康をチェックしてみませんか。(参加費無料)

◆新任ドクター紹介

名前・山口 聡(やまぐちさとし)
所属・整形外科
趣味・映画鑑賞
一言・単人町立医師会医療センターからきました。

忙しい毎日ですが、頑張ります

のでよろし

くお願い

いたします

す。



優しい笑顔が人気の
山口医師

キラリ青春人

0になって、
気づいた0番の心…



鶴丸高校3年生
川野 友里恵さん

普通に高校生活を送っていた川野さんは、高校2年生の後半に椎間板ヘルニアで入院を繰り返して、当院で半年間の療養生を送りました。そして、退院後に遠藤周作の「満潮の時刻」という本に出会い、本から得た強い感銘と入院中の思いを重ねながら書いた作文が、なんと第24回全国高校生読書体験コンクールで、全国460校、14万8523点の中から文部科学大臣奨励賞という最高賞に選ばれました。

今回はそんな才色兼備がキラリと光る鶴丸高校3年生の川野友里恵さんにお話を伺いました。

入院中に感じたこと、

思ったことを教えてください

私の中では病気は風邪くらいしかしたことがなかったのですが、病気は治るのが当たり前で、思っていました。でも、椎間板ヘルニアが保存的治療では治らず、本格的に病気と正面から向き合わざる得なくなった時、辛くて泣いてしまったこともありました。

その時初めて、身体が一番大事と思いました。でも、私は今回の入院を体験して0番があることに気づいたんです。それは心でした。身体と同じように心の大切さがわかりました。

作文を読ませていただく、入院中の川野さんの気持ちが変わっていく様子が伺えるのですが…

南風病院での入院中、いろんな方との出会いがありました。周りの患者さんは自分よりも重い病気であるにも関わらず明るく接してくださいましたし、先生をはじめスタッフの方々も私のために一生懸命に努力してくれました。そして、ある患者さんとの出会いがあったのですが、彼は糖尿病のため指を切断されたにも関わらずユーモアを持ちつづけ、周囲が明るくなるほど楽しい方でした。私はその姿に心を打

たれ、たくさんの勇気をもりました。今考えると入院当初は自分の中に閉じこもってしましました。しかし、心を開けば先生方をはじめ周囲の人たちが私を一生懸命に支えてくれていて…。周りの環境は整っていたんですね。それにやっと気づいて、手術にも踏み切れました。今はヘルニアも完治して、周りの方々に支えていただいたことに心から感謝しています。

川野さんの作文はホームページでご覧いただけます。

<http://www.shuetsu.co.jp/esena/2005/nyusen.html>

今回の受賞にあたって、

一番嬉しかったことは？

入院生活を共にした部屋の皆さんが「おめでとう」と言ってくれたことかな…。

あらためて心の繋がりを感しました。今でもメールなどで連絡をとっています。

最後に…

半年間という入院生活の中で、鉛筆を握れなかった分、心が成長できた気がします。病



院という非日常的な環境だからからこそ、気づかせていただいたことが多く、そのことがもともと今回の賞をいただき大変嬉しく思います。これからもまたいろいろな経験をかさねることによって、成長できるように頑張りたいと思います。入院中、皆さまには本当に世話になりました。ありがとうございました。

取材のために病院にきていただいたのですが、「なつかしい…、やっぱり日常生活とは違うゆっくりした空気が流れていますね」と、話す川野さん。「人生」を感じたという病院の空気を思い出していたのでしょうか…。

このたびの受賞本当におめでとうございます！

〈取材〉総合受付・藤田直子

ご報告 放射線学会

第17回日本消化器画像診断情報研究会

鹿児島大会を終えて

第17回日本消化器画像診断情報研究会鹿児島大会が平成17年2月11日～12日両日、かこしま県民交流センターにて開催されました。本大会では、近年のデジタル装置の普及が著しいことから、大会のテーマを「デジタル画像への挑戦」

ナースマンは今日も行く

看護部からの取り組みやエピソードなどを紹介するコラムです

“看護師”と聞くと皆さまはまず、女性を想像するのではないのでしょうか。

しかし、私は最近のテレビドラマの主人公にも取り上げられるようになった、いわゆる“ナースマン”です。南風病院には11人のナースマンがいますが、男性看護師になったほとんどの人は「どうして看護師になったの？」とよく尋ねられます。

私の場合、最初は人と触れあう仕事をしたくて、マッサージ業の方面で働きたいと思っていたのですが、気づいてみたら看護師の道を目指すようになっていました…。看護にも役立つので、自分でマッサージの勉強も続けながら、今は看護師として人との触れ合いが一番の楽しみに仕事をしています。

また、看護師になって感じることもありますが、女性の看護師さんはとても強く、女性の底力を感じます。



私の所属しているICUは集中治療室という事もあり、入職したての時は男の私でも看護の緊張とストレスで6キロほど痩せてしまったほどです。看護の仕事は大変でもありますが、大変だからこそ語り合えるものもあり、スタッフの仲が良いのが自慢です。今ではICUの男性の看護師も6人に増えました(体重も元どおりに…)。

最後に看護師になって良かったと思うことは、こんな私でも患者さまからは「よかにせに看てもらえて良かった」と言っていただけのことです！(笑)これからも患者さまにこんな嬉しい一言を言っていただけのように…。いえいえ、多くの患者さまが元気に退院されますように「ナースマンは今日も行く」で、これからも毎日楽しく頑張っていきたいと思えます。

(ICU看護師 齋藤潤栄)



当院放射線部技師長・伊原が大会長を務めました

として掲げ、全国の著名な先生方の講演をはじめ、ワークショップ、ランチセミナーでの意見交換会などに、全国より多数の参加をいただき盛況に幕を閉じることができました。

また、本研究会の目的とする「がん検診、消化器検診に関する専門的知識と技術の向上を図り、国民の医療保健衛生に貢献すること」に沿った有意義な鹿児島大会であり、大会関係者の一人として、これからも高い知識と高度な技術の研鑽に努め、その成果を検査を通じて少しでも受診者や患者さまに還元していきたいと思いました。

最後になりますが、後援をいただいた鹿児島県医師会・鹿児島市医師会・鹿児島県放射線技師会をはじめ、大会の運営実行を担当していただいた鹿児島県消化器画像診断情報研究会の実行委員および、関連スタッフの方々に紙面を借りまして厚くお礼申し上げます。

(大会実行委員長 放射線部 石本 裕二)



編集後記

■ 長かった冬も終わって、ようやく春の足音が近づいてまいりました。 ■ 当院にも新人スタッフが入職し、新しいことがスタートするこの時期は「何かやってやるぞ」というフレッシュな気持ちに満ちあふれています。私も新しいことをはじめる時は、期待と不安が交差し、何から始めていいのかわからなくなることがあります。つつい力が入りすぎたりしますが、何か特別なことをするというものではなく「周りのために何かできることはないか？」ということシンプルに考えて、日々の取り組み方を見なおしていけたらいいと思います(*^^)v ■ 一人の力には限界がありますが、集まってくる力は限界を知りません。“all for one/one for all”の気持ちに満ちあふれた病院を目指したいものです。(^^) ■ また、この「南風便り」も多くのスタッフの方々の協力をいただきながら、1歳の誕生日を迎えることができました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

ご意見ご感想は… 〒892-8512鹿児島市長田町14番3号
社団法人鹿児島共済会 南風病院
広報誌「南風便り」編集チームまで
TEL 099-226-9111

経営理念

1. 医療を通して地域社会に貢献する
2. 患者さま本位の診療を行う
3. 最新の医療の提供に努める
4. 活気に満ち、働きがいのある職場を目指す
5. 病院として健全な発展を続ける

◆診察受付時間

月～金曜日 午前8～11時 午後1時30分～4時
土曜日 午前8～11時

◆診察時間

月～金曜日 午前8時30分～12時30分 午後2時～5時30分
土曜日 午前8時30分～12時30分
休診日 日曜・祝日 お盆(8月15日)
年末年始(12月31日～1月3日)

◆面会時間 午後2～8時

◆許可病床数338床

◆駐車場 250台

◆交通・アクセス

J R 鹿兒島中央駅下車/車約15分
鹿兒島駅下車/車約3分・徒歩約10分
市電 桜島棧橋通り電停 下車/徒歩約5分
市バス 11番線(下竜尾町バス停下車)
高速バス 鹿兒島(天文館)バス停下車/車約10分

※桜島棧橋からは車約3分・徒歩約15分となります。



日本医療機能評価機構認定病院

社団法人鹿兒島共済会 南風病院

〒892-8512 鹿兒島市長田町14番3号

TEL 099-226-9111 FAX 099-223-1573

URL <http://www.nanpuh.or.jp/>

患者さまの権利

- 1 全ての患者さまは、平等で最善の医療を受けることができます。
- 2 医師から十分な説明を受け、治療を受けること、あるいは治療を拒否することができます。
- 3 医師の説明に納得できない場合は、他の医療機関(医師)の説明を受けることができます。
- 4 ご自分の健康に関する状況を正しく知るため、必要な情報を求めることができます。
- 5 患者さまの医療上の秘密、および個人的秘密は厳重に守られます。

